

GAP Japan アワード 2026 募集要項

1. 趣旨

JGAP/ASIAGAP の普及に貢献し、GAP の未来を切り拓く取り組みを「GAP Japan アワード」として表彰します。認証農場における GAP の普及・指導活動や認証農産物の消費拡大に貢献した事業者(企業)、個人、農場・団体、JA による取り組みなど、幅広い活動が対象です。

今年は新たに【教育部門】を新設します。農業高校、農業大学校、大学等での GAP を活用した優れた取り組みも表彰します。皆さまの学びや挑戦を、ぜひ全国へ発信してください。

受賞者には、シンポジウム「GAP Japan 2026」において表彰および事例発表を行っていただきます。授賞式には農業関係者や食品事業者に加え、報道関係者なども参加します。皆さまの取り組みを広く PR する機会として、ぜひご活用ください。

ぜひ皆さまのご応募をお待ちしております。

2. 応募資格

GAP を実践する農場・団体・教育機関、GAP 認証農産物を取り扱う事業者、GAP 認証取得に関わる指導者等

※ 自薦・他薦を問いません。過去に応募された方も再度応募いただけます。

3. 応募部門・対象

① 一般部門

- GAP を実践する農場・団体
- GAP 認証農産物を取り扱う事業者
- GAP 認証取得に関わる指導者

② 教育部門

- 農業高校、農業大学校、大学などの教育機関

4. 日程

応募締切：2026年9月11日(金)

授賞式・記念講演：2026年11月20日(金)

※ シンポジウム「GAP Japan 2026」のプログラム内で実施します。

※ 「GAP Japan 2026」の参加募集は 8 月下旬頃に開始予定です。

5. 応募方法

募集要項をご確認のうえ、以下の応募先に応募用紙をメールにて送信してください。

応募先: 日本 GAP 協会 GAP Japan アワード 事務局

Email: info@jgap.jp

※ 「GAP Japan アワード 応募」と件名に記載ください。

6. 選考から決定、授賞式までの流れ

- ノミネートされた方には、事務局よりご連絡いたします。
- 活動内容の詳細を確認できる資料(独自に作成した GAP 関係資料、普及活動等の内容が分かる資料、新聞・雑誌等の掲載記事、写真など)の追加提出をお願いする場合があります。また、必要に応じて電話によるインタビューを実施することがあります。
- 選考委員会による審査を行い、受賞者を決定・発表します。
- 受賞者には、2026年11月20日(金)に開催するシンポジウム「GAP Japan 2026」において、表彰および事例発表を行っていただきます。

7. 昨年の受賞者

- JA おおいた GAP 研究会(大分県)
「JA の組織力で持続的成長を図り、JGAP 団体認証を拡大」
- 株式会社農流研(茨城県)
「資材販売から生産者の育成、流通まで、JGAP を活用して地域農業を牽引」
- 株式会社光ファーム(茨城県)
「100 年続く農業経営を目指して、JGAP を活用した人材育成と組織づくり」

※ 日本 GAP 協会のウェブサイトより、過去のシンポジウム、受賞者の概要をご覧ください。

<https://jgap.jp/gap/event-list/>